

2023年8月3日

報道各社 御中

全国農業協同組合連合会三重県本部（JA全農みえ）

県産ナシのできばえを競う品評会を開催します

三重県の特産品のひとつ、ナシが出荷ピークを迎えるなか、そのできばえを競う「第3回三重県なし品評会」を開きます。

本品評会は、生産者の栽培技術の向上により、消費者が望む高品質でおいしいナシの生産を推進するとともに、消費拡大をはかることを目的としています。

品評会はこれまで、県内の一部産地でそれぞれ開かれていましたが、これらを一本化して県域での品評会を2021年から開催しています。幅広い生産者の高い栽培技術が評価され、産地間で共有されることで、多くの生産者のモチベーション向上がはかられ、県全体の生産振興につながることを期待します。

当日は、各産地から主力品種の「幸水」が多数出品され、県普及・研究機関や県内卸売市場の関係者が、果実の外観や糖度などを評価し、最高位の「三重県知事賞」をはじめとする各賞を決定します。品評会終了後、出品ナシの一部を県内の子ども食堂などに寄贈する予定です。

ご多用の折に恐縮でございますが、ぜひ取材いただきたく、下記のとおりご案内申し上げます。

記

1. 日 時 : 2023年8月10日（木） 9:00～15:00ごろ
※審査スケジュールは別紙をご確認ください。
2. 場 所 : 第一ビル（津市羽所町345）
3. 主 催 : 三重県園芸振興協会
4. 事務局 : JA全農みえ 営農対策部
担当：渡邊、遠藤 TEL 059-229-9058

以上

スケジュール

※進行状況により、下記時刻は前後に若干ずれる場合があります。

ご取材おすすめ時間帯
9:00~11:00

項目	時刻	時間 (分)	内容
1次審査	9:00~ 12:00	180	審査員ミーティング、目ぞろえのあと、果実外観・内容（形、そろい、色、糖度など）の審査
集計・準備		60	1次審査終了次第、集計し、2次審査対象ナシを決定
2次審査	13:00	120	上位20点程度を総合評価し、入賞者を決定
閉会	15:00		

三重県なし品評会とは

県産ナシの栽培技術と品質の向上で消費拡大をはかることを目的に、三重県園芸振興協会（会長：北川俊一、事務局：JA全農みえ営農対策部）が2021年から開催する品評会です。

県中央農業改良普及センターや県農業研究所、県内卸売市場の関係者が、各産地から出品されたナシの審査を行います。果実の形状や玉ぞろい、着色、糖度などさまざまな項目を総合評価し、最高位の「三重県知事賞」をはじめとする各賞を決定します。

入賞者の表彰式は11月ごろに予定しています。

三重県のナシ概要

結果樹面積	139ヘクタール（2020年産）農林水産統計より
収穫量	2530トン（2020年産）農林水産統計より
出荷量	2280トン（2020年産）農林水産統計より
栽培品種	「幸水（こうすい）」「豊水（ほうすい）」などが主力
産地	津市、松阪市、四日市市、伊勢市、伊賀市など
生育状況	2023年産は、平年に比べ3日ほど開花が早く、大きな病害もなく順調に生育しており、例年どおり食味のよい果実に仕上がることが期待されます。
現況	産地では、高品質な果実を省力的で安定的に生産できる栽培方法（ジョイント栽培、根圏制御栽培など）の導入がすすんでいます。